

2020.9月

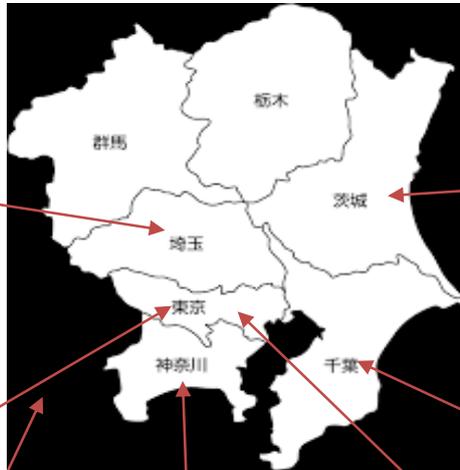
銀の汗 Again

A面

Go To UNキャンペーン



埼玉県さいたま市:浦和久保住宅
(有)創和工業様



茨城県古川市:トントンキッズ
(株)明誠様



東京大田区:東ペ加工
(株)タカラベ様



千葉県鎌ケ谷市:さくら幼稚園
(株)大永様



静岡県富士市:富士第一小学校
(株)翔丸様 (施工後早くフロ入りたいとドラム缶へ)



神奈川県横浜市:翠陵高校
(有)リペアKEN様



東京都町田市:昭和薬科大学
(株)新興社様

GoTo キャンペーンは、国内における観光などの需要を喚起して、新型コロナウイルス感染症の流行と、その流行による緊急事態宣言に伴う外出自粛と休業要請で疲弊した景気・経済を再興させることを目的とした、国内を対象とする日本政府による経済政策である。

(ウィキペディアより)

Go To UN とは、国内の屋上防水におけるUNマシンの流行に伴う、関東近郊への更なるUN拡販で景気・経済を再興させることを目的に、疲弊した営業推進部による、国内を対象とする省力化防水経済政策である。

(東スポより)

対ゲリラ豪雨にもUNマシン



いきなりのゲリラ豪雨



2020年夏はゲリラ豪雨が多く発生しました。在来工法で夕方施工を終えようとしている時いきなりゲリラ豪雨に合うと、未硬化ウレタンが全て流され無駄になります。

「短時間施工のUNマシン」

とPRさせて頂いた、8月13日東京大田区の1,100㎡の現場

朝6時現場入りし、7時よりUN施工開始

10時施工終了

15時いきなり東京地方にゲリラ豪雨発生

でも、UNマシンで午前中施工終了既にウレタンは硬化完了、雨に負けない防水層が完成し

UNマシンも怒りの現場脱出済

対ゲリラ豪雨にも平和を守るUNマシン

2020.9月

銀の汗 Again

B面

夏の産廃4トンコンテナ車



4トンコンテナ車概要

伸ばすと全長約13m作業スペース15m必要



10mあればテクニックでコンテナ降ろし、そして積み込み幌をして処分所へ



2020年夏、炎天下4トンコンテナ車の積み込みは地獄です。



あおりを立てた10㎡以上のゴミを
処分場で荷ほどき

コンテナの両サイドにコンパネを立て掛け(あおり)を作り
これでもかとゴミの山を築いていきます。
知らず知らず12㎡程の山を作ることも多々あります。
過去、炎天下3リットルの水分を取りながら、午前・午後の2現場で
5時間以上かけて、28㎡の産廃を積み込んだこともあります。
そんな汗を流したゴミも処分場に行けば、ほんの数分で
構内数か所の仕分け場所に降ろし、処理を終えマニフェストが
完成します。春夏秋冬・同じ作業を繰り返す
縁の下の、DM漢達が3名、今日も元気に闘っています！

銀の汗Again1周年

2013年1月から2017年12月まで「銀の汗」を発行し、一旦
都合によりニュースレター終了致しました。
それから約2年の歳月を得、再びエイドリアン〜と叫びカムバック
2019年10月より「銀の汗Again」発刊し、この度無事
1周年を迎えることが出来ました。
カムバックのこの1年、12ラウンドを闘うボクサーのような
気持ちで、毎月ボディに響く熱い思いを筆に乗せ
ローブローも構わず打ち続けました。
お陰様で金的で痺れたのか、リピーター様のロコミか
UN新規のお客様も増えてまいりました。
今は、まだまだ関東近郊の種馬と呼ばれていますが
全国制覇の暴れ馬として今後も闘ってまいります。



ロッキーの様に闘え



打てボディブローの銀の汗

UNマシン.COMサイトが起ちあがりました

www.un-machine.com

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)

ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています 銀の汗バックナンバーも掲載

UNマシン にて検索

【sweat of silver】

今から13年前の2007年、当時摂津市にあった西日本支社資材部での単身赴任を終え、本社に帰京となりました。
本社での新配属先は物流部。関西で2年半過ごした私には本社物流部は未知の世界で、当時どちらかというと
積極的に関わりたくは無気な霧のセクションでした。
まずは経験者の先輩に話を聞こうと、当時囑託で、昔センター長を経験された大先輩に話を伺う事にした。
70才近い大先輩はいきなり私に「いいか、人からイイ人と呼ばれて嬉しがったらバカだぞ、仕事をしないという意味なんだぞ」
「覚えてろ〜、男ってもんは仕事をすればするほど、半分は敵で半分が味方だ-敵のいない奴は仕事をしていない奴だ」
との強い口調の言葉だった。すかさず私は「半分敵はキツイので6割味方にして戦いま〜す」と言い返した所、お互いニヤっと
して大笑いしました。そのディープな出会ってから、その方を師匠と呼ぶようになりました。
(今なら、半沢直樹ですねと返しています)
その後、仕事で判断に悩んだ時、困ったとき等々、仕事以外の事も、ご相談多く学ばせて頂きました。
2020年8月、その師匠の3回忌がやってきました、奥様が電話口で、今回のコロナ禍で法要等一切の事は行わない旨
伺い、少しの間、馬鹿話をしました。
今、根っからのイイ人であるワタシは、世間様からイイ人と呼ばれていないか、天の師匠にきいています。